

外国人幼児等の受入れに関する研修4-4 園内研修実施ガイド

テーマ別研修 外国人幼児等の言葉を育む—小学校での生活や学習を意識して—

- ◎園内研修の時間や優先して取り上げたい事柄等、各園の実情に合わせて進め方を工夫してください。
- ◎動画を全部見てから協議をしても結構ですし、途中で止めて参加者にワークシートに記入してもらい協議の時間をもってから次に進めてもよいでしょう。
- ◎参加者の発言内容に即して気付きを引き出すように問いかけてください。その際、動画で学んだことと関連付けるような言葉を使うと、参加者の気付きが深まり、保育に反映しやすくなると思います。

本研修の概要と協議の進め方

1 外国人幼児等が小学校入学後に出会う課題と幼児教育に期待すること（小学校の立場から）

動画では、外国人幼児等が小学校で出会う困難さ、特に日本語が分からなくて困っている場面を具体的に知り、園に期待する言葉（日本語）を育む支援について学びます。

協議では、日本語の習得状況、生活言語と学習言語の違い等、外国人幼児等が出会う困難さを聞いて、参加者がこれまで出会った幼児や事例等を問い掛けながら、課題への理解が深まるように進めます。

参加者が捉えた課題を自由に話し合いながら、これから何を変えていけばよいのか、言葉（日本語）を育むためにどのような保育を心掛けていけばよいか等、いろいろな考え方を聞き合えるようにします。

2 言葉の育ちを捉え、育む保育の工夫—幼児期の終わりまでに育ってほしいこと—

動画では、外国人幼児等の言葉を育む保育の工夫について、言葉の育ちを捉える視点と育む視点、その際の留意点について学びます。

協議では、外国人幼児等が話す言葉（日本語）に耳を傾けて気付いた課題や保育者の援助について、参加者の中から事例など交えて話してもらいましょう。その中から、幼児の言葉を育むために必要な援助を具体的に考えるヒントを探っていきます。

「言葉の育ちを捉え、言葉を育む際の留意点」については、どのような場面、どのような言葉に注目すればよいか、思い当たる事例を出し合って、多様なケースで学びを深めていきます。

3 小学校入学に向けて準備しておきたいこと

動画では、小学校入学にむけて、外国人幼児等の保護者に対して園が心掛けていることや具体的な支援、小学校との連携で伝えておきたいこと等について学びます。

協議では、参加者の中で、我が子の日本語に不安を感じている保護者からの相談例があれば、話してもらいましょう。その時の対応や配慮したことなどを参考にしながら、園で出来る支援や保育者の心構えについて共通理解を深めていけるように進めます。

小学校との連携では、実践していること、やってみたいことなどを自由に話し合う中で、小学校との連携を有効に活用し、園ができるよりよい支援の在り方を探っていきます。

園内研修進行シート（ファシリテーター用）

A ファシリテーションのためのヒント（問い掛け例）	B 話し合った内容・ファシリテーターの感想
<p>1 外国人幼児等が小学校入学後に出会う生活や学習場面での戸惑いについて</p> <p>Q 1 外国人幼児等の日本語の力について、保護者から相談を受けたことがありますか？ 園生活の中で感じている課題や困難さはありますか？</p> <p>Q 2 学習言語についての話や国語・算数の教科で出会う困難さを聞いて、あなたはどのように思いましたか？</p> <p>Q 3 言葉を増やす、豊かにする、表わす保育とはどのような場面や関わりをイメージしますか？</p>	
<p>○外国人児童等が小学校の学習や生活で感じている 困り感を知り、園での支援や関わり方を見直すきっかけにしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人幼児等の入学後に出会う様々な課題や保護者の相談事例を聞いてどのように考えましたか？ ・子供の日本語の力について保護者と話をしたことがありますか。どのようなことを心配していますか？ ・これまでの経験で感じたことや気付いたこと、話が通じずに困ったこと、解決につながった経緯など、経験したことを話し合ってみましょう。 ・学習言語についての話や国語・算数等の学習の中でつまずきやすい言葉の話を聞いて、どのようなことを感じましたか？ ・外国人幼児等の日本語の力を把握しようとしていますか？ ・「言葉を増やす、豊かにする、言葉で表す機会を多くする」ために、自園でどのようなことができると思いますか？ 	
<p>2 言葉を捉える視点、育む援助について留意することについて</p> <p>Q 4 外国人幼児等の言葉（日本語）の理解力や言葉遣いを意識して聞いてみたことがありますか。それはどのような場面でしたか。</p> <p>Q 5 2-3の動画スライド「外国人幼児等の言葉の育ちを捉え、言葉を育む際の留意点」について、あなたが日頃から心掛けていたことがありますか。具体的な事例がありますか。</p>	
<p>○保育者が日々の関わり方を見直し、意識して言葉を捉える大切さに気付くよう、具体的な事例などを出し合って、参加者自身の気付きや多様な考え方に触れて学べるように進めます。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・外国人幼児等の言葉遣いや表現で気になる言葉がありますか？ ・どのような場面や言葉でしたか？ ・気になった言葉を意図的に問い掛けたことがありますか？その時の状況を話してください。 ・あなたは、その後どのように関わりましたか？ みなさんだったら、どうしますか？ いろいろなケースを考えてみましょう。 ・言葉を育むための留意点について、例示してある言葉以外に、どのような言葉がありますか？ ・あまり日本語を話したがらない外国人幼児等がいたら、どのような配慮が必要だと思いますか。 ・保育者が話す日本語について、日頃どのような話し方を意識していますか？ ・多様な表現（言葉）に出会えるお薦めの絵本がありますか？ ・日本語の力を育む環境として、自園ではどのような工夫ができそうですか。やってみたいことを具体的に考えてみましょう。 	
--	--

<p>3 小学校入学の準備のための保護者支援と小学校との連携について</p>	
<p>Q6 入学準備について、保護者に対して特に配慮していることはありますか。実践してみてよかったことや工夫が必要だったことを話し合ってみましょう。</p>	
<p>Q7 園と小学校との連携について、これまで実践してきたことを出し合ってみましょう。外国人親子が安心して入学できるようにするには、どのような連携があるとよいと思いますか。</p>	

<p>○小学校入学に向けて、保護者にはどのような支援が必要かを考えてみましょう。個々によって必要な支援が多様にありますので、いろいろな実践例が聞けると参考になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学に向けて、保護者にはどのような話をしていますか。心配していることは何ですか？ ・保護者は学校のことや日本語のことで、困っていることを何でも相談に来ますか？ ・小学校に伝えておきたいこと、小学校から聞いておきたいことはどのようなことですか？ ・入学に向けて小学校との連絡会や情報提供で園の指導や保護者への支援で役に立ったことは何ですか？具体的な事例があれば話してください。 	
---	--

